

！ 降雨時には、特に土砂災害の発生に注意しましょう

土砂災害の多くは、水（降雨、地下水）が関与しています。
次のような雨が降ったら、土砂災害が発生する危険性が高いので注意してください。

雨のようすを気にする習慣をつけましょう

一時間に 20mm 以上の雨・・・車のワイパーを動かしても前が見えにくいほどの強い雨

連続雨量で 100mm 以上の雨・・・雨が降り出してから、10cm のコップがあふれる

！ 行政からの情報に注意しましょう

土砂災害や洪水が発生する可能性が高くなると、防災気象情報の他に行政から次のような情報が発表されることがあります。これらの情報が発表された場合には、すぐに避難を開始してください。

土砂災害警戒情報・・・地域の雨量などを考慮して、土砂災害発生の危険性が高まった地域に対して、気象台と県から市町村単位で発表される情報

避難勧告・避難指示・・・災害によって被害を受ける可能性の高い地域の住民に対して、市町村から発表される情報

！ 前ぶれ（予兆現象）に注意しましょう

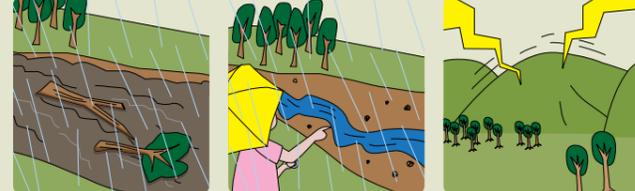
土砂災害が発生する前には、予兆現象が見られることがあります。大雨が降ったときには、周りの様子に注意して、次のような状況を見たら、直ちに避難を開始してください。

がけ崩れの発生前には・・・



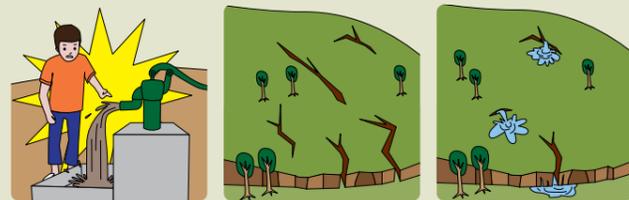
がけに割れ目が見える
がけから水が湧き出ている
がけから小石がぱらぱら落ちてくる

土石流の発生前には・・・



急に川の流れが濁り、流木が混ざっている
雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
山鳴りがする

地すべりの発生前には・・・



沢や井戸の水が濁る
地面にひび割れができる
斜面から水が噴き出す

この他にも・・・

- 地鳴り、木根のちぎれる音、岩の割れる音などがする
- ものの腐ったようなにおい（腐葉土、下肥のにおい）がする
- 小動物が異常行動（騒ぐなど）をとる など

！ 災害情報サービスをご活用ください

釜石災害 110 番 ☎ 0800-8003199（通話料無料） ※岩手県内の固定電話・携帯電話・PHS から利用可能です。

市内の雨量情報・防災行政無線の放送内容を電話で確認できます。

地域住民、全員でやること

雨が降り始めたら・・・

- 裏面の防災マップを参考に、地域内の危険箇所の様子を確認しましょう。
- ワンカップを用いて、雨量を計測しましょう。
- 河川の水位を確認しましょう。



『いつもと違う何か』の発生を確認したら・・・

- 自主防災会の役員等に連絡しましょう。
- 身の安全を第一に考え、必要に応じて避難を開始しましょう。



向定内南地区 自主避難計画

自主避難を開始する基準を考えました。

以下のような状況になったら、自主避難を開始してください。

- 大沢川の**水位が基準に達した**とき
基準の水位については、裏面の防災マップ内で、**○**が表示された、避難開始の目安となる現象をご確認ください。
- 山や川に『いつもと違う何か』が**3つ**確認されたとき
『いつもと違う何か』とは、裏面の防災マップ内で、**オレンジ色**に表示された降雨時に確認される予兆現象および危険箇所や、前ぶれ〔裏表紙に掲載〕のようなことです。

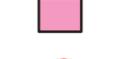
豪雨災害時の緊急避難場所を考えました。

周辺の様子に注意して、身の安全を第一に考えた対応をとってください。

- 国立病院機構釜石病院
- 県立釜石祥雲支援学校
- 株式会社テツゲン東北支店

※この計画は平成 24 年 10～12 月に実施した「洪水・土砂災害に対する警戒避難体制の整備支援事業」を通じて、向定内南地区として検討したものです。

住民懇談会で把握した地域内の土砂災害危険箇所および避難場所

- 
 降雨時に確認される予兆現象および危険箇所
- 
 過去に災害が発生した場所および危険だった場所
- 
 比較的安全と思われる建物
- 
 避難開始の目安となる現象

排水溝が狭いため、冠水する危険性が高い

大雨で川の水位が高い時、渡るのは危険な場所

冠水により通れなくなる



道路が冠水した

橋梁と家屋2軒が流された
1名死亡
《昭和50年》

大沢川の水位がブロック積よう壁の3分の2の高さに達したとき

定内4号橋が落ちた
《昭和44年》

大沢川の水位がブロック積よう壁の2分の1の高さに達したとき

大雨の時、土砂や水が流れる

土石流で導水管が詰まり道路が崩れた
(修復済み)

水があふれやすい沢

床上浸水

よう壁整備中

大雨の時、水が流れる

土石流

水がよくあふれる

道路がふさがった

砂防ダム工事中に土砂が崩れた
(今も土砂がよく出る)

県立釜石祥雲支援学校
(昼のみ避難可能)

国立病院機構 釜石病院
(24時間避難可能)

大沢川の水位がブロック積よう壁の2分の1の高さに達したとき

よう壁整備済み

平常時は、水が流れていない沢

導水管が詰まって土砂があふれた
《平成14年》

雨が降ると水が出やすい
(滝のように水が出たら要注意)

水がたまりやすい

がけ崩れが多い

治山ダムから砂利が出たら注意

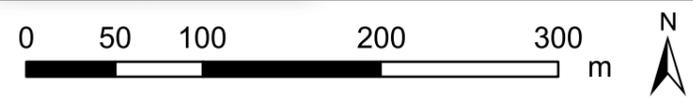
床下浸水

大雨の時、土砂や水が流れる

株テツゲン 東北支店
(昼のみ避難可能)

大水でよく通れなくなる

水があふれやすい沢



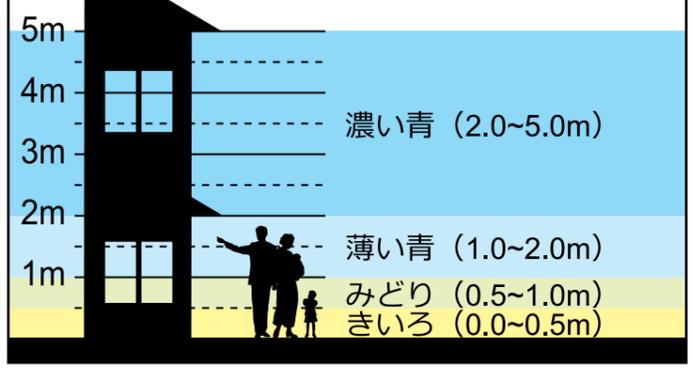
釜石市小佐野地区生活応援センター管内 緊急避難地図

<向定内南地区版>

土砂災害ハザードマップ

- 
 土砂災害特別警戒区域
- 
 土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
- 
 土砂災害警戒区域 (土石流)

洪水ハザードマップ



向定内南地区